

透析患者さんの送迎はじめました



透析患者様の無料送迎を8月より始めました。「安心して透析に通えるようになった。」「遠くに住む家族も安心している。」など声をいただいています。
透析患者様の送迎につきましては、要件等がございますが、まずは下記まで相談いただければ幸いです。
今後も地域の声、患者様の声を大切に医療活動に取り組む所存です。よろしくお祈りいたします。

血液浄化室一同

お問い合わせ先：055-226-3131 患者サポートセンター

患者サポートセンターより

甲府共立診療所のご案内

診療科：内科・甲状腺外科・乳腺外科・泌尿器科
整形外科・心臓血管外科・耳鼻科・小児科
皮膚科・眼科

甲府共立診療所（代表）055-221-1000
（平日・受付時間内・小児科発熱者対応問い合わせ先）
電話での対応時間 9：00～17：00

甲府共立病院のご案内

診療科：外科・肛門外科・産婦人科・精神科
緊急患者対応

※精神科は、完全予約制です。現在、新患の受け入れは中止しております。

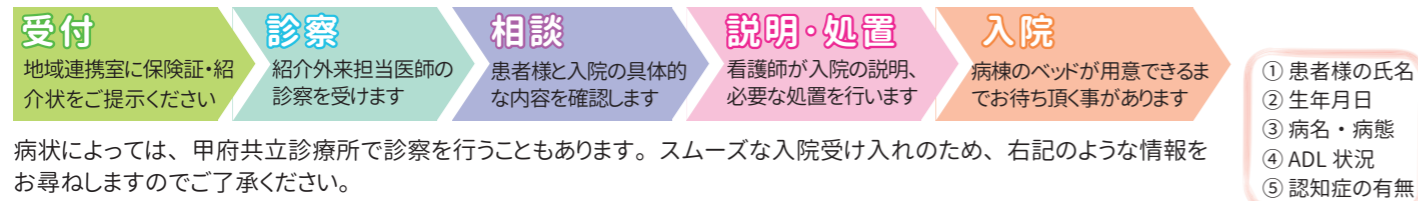
甲府共立病院（代表）055-226-3131
（緊急受診患者・発熱者対応問い合わせ先）
24時間電話相談可

- 診療科は、日によって変動がありますので詳細はお問い合わせください ●
- 医療機関からの紹介・相談対応は、患者サポートセンターにて承ります ●
直通 **055-226-3133** FAX 055-221-0006
[対応時間 月～金 9：00～17：00 土曜日 9：00～13：00]
- 入院中の患者に関する退院支援等の問い合わせ ●
直通 **055-226-3135** [対応時間 月～金 9：00～17：00 土曜日 9：00～13：00]



【休診】 木曜日の午後・土曜日の午後・第4土曜日・日曜・祭日・5月1日・年末年始（12月29日～1月3日）

入院までの流れ



病状によっては、甲府共立診療所で診察を行うこともあります。スムーズな入院受け入れのため、右記のような情報をお尋ねしますのでご了承ください。

『レスパイト入院』も随時、受け付けています。患者サポートセンターまでお問い合わせ下さい。

甲府共立診療所 血液内科受診のご案内

- ・ 甲府共立診療所 血液内科受診の予約方法が変わりました。
- ・ FAXの際の鏡文として、指定の用紙をご利用ください。
- ・ 指定の用紙はHPからもダウンロード可能です。



日本医療機能評価機構 認定病院 甲府共立病院 Kofu-Kyoritsu hospital

Regional Medical Liaison Office
News and magazine

地域連携だより

地域の皆様が安心して治療が受けられるように



認知症サポートチームの皆さん

目次

- P2 認知症サポートチームについて
- P2 患者サポートセンター新メンバーのご紹介
- P3 患者サポートセンター長のご挨拶
- P3 患者サポートセンターメンバーのご紹介
- P4 透析患者さんの送迎はじめました
- P4 患者サポートセンターより
- P4 甲府共立診療所 血液内科受診のご案内

2024
年度

vol. **1**



公益社団法人 山梨勤労者医療協会



ホームページ

認知症サポートチームについて

* 認知症サポートチームって？

一般的に認知症サポートチームといわれるチームですが、当院は「認知症」というとネガティブなイメージがあるため、「睡眠と記憶のサポートチーム」ということで「メモリーチーム」という名前で活動しています。

メモリーチームは、精神科医師、認知症看護認定看護師、精神保健福祉士、各病棟の看護師の他、当院は臨床心理士、作業療法士、管理栄養士、薬剤師もチームメンバーとなっています。

週1回チームのメンバーが集まって新たな介入患者さんの情報共有を行ったり、すでに関わっている患者さんのその後の経過を観ています。毎週40名程度の介入者がおり、カンファレンスの後には、医師、臨床心理士、認知症看護認定看護師でラウンドを行っています。

* どのような方が対象？

70歳以上の方、入院して不眠になった方、せん妄を発症した方、せん妄発症のリスクが高い方、元々認知症があって入院により混乱したり不安が強くなったりしている方、アルコール多飲の方、全身麻酔の手術予定の方などです。

* どのようなことをしているの？

精神科医師による薬剤調整、臨床心理士や認知症看護認定看護師による面接、非薬物療法の提案です。1年に1回、全職員を対象に認知症ケアに関する学習会を行っています。せん妄予防や見当識を補う目的でカレンダーや時計の設置もしています。昨年からは、認知症マップの活用を広くしようとしているところです。

* 認知症マップとは

筒状のカラフルにデザインされたニット製のもので、英国では、twiddle muff と呼ばれています。認知症の人の、落ち着かない手をおだやかに温かく保ち、触覚や視覚から心地よい刺激を受け取り、時には楽しむことで穏やかに過ごすことにつながるとされています。身体拘束の代替やコミュニケーションツールとして様々な場所で活用されています。感染対策上、1人1つで使い回しはしません。たくさんのマップが必要です。

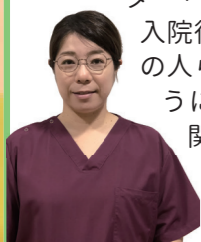


全職員集会で紹介した後は、職員が認知症マップを作って届けてくれました。また、甲府健康友の会で認知症ケアについてお話しさせていただいた際にも認知症マップについて紹介させていただき、ボランティアの方が認知症マップを作って届けてくれ、集まってきたマップを活用し始めています。

高齢者の入院が多くなっています。認知症ケア、せん妄ケアを行い、安心して療養できるようこれからもサポートしていきたいと思えます。

患者サポートセンター新メンバーのご紹介

看護師 安原 聖子 主任



今年から患者サポートセンターへ配属となりました。入院後から退院に向けてその人らしい生活ができるように入退院支援を通して関わることができればと思います。よろしくお願いします。

社会福祉士 相良 友



4月から入職しました。無差別・平等の医療と福祉の実践が図れるよう、日々成長していきたいと思えます。

事務 名取 隼 佐々木 彩



昨年7月からと12月から配属となりました。予約や受診相談お受けいたします。お気軽にお問い合わせください。

患者サポートセンター長のご挨拶

地域の医療機関・介護事業所の皆様、いつも当院の医療活動へのご理解、ご協力をありがとうございます。

新型コロナの流行も落ち着きを見せていますが、コロナ感染による肺炎などを発症し、入院する患者さんは少なくありません。現在でも面会制限や入院制限をせざるを得ず、ご迷惑とご不便をおかけしています。

冬場は当院も含め、どの医療機関も満床で紹介に対応しきれない状況でしたが、ベッドの空きにも余裕が出てきており、レスパイト入院も含め対応しやすくなっておりますので、これを機会に活用をご検討頂ければ幸いです。

なお、昨年の患者サポートセンターへの入退院に関する相談件数は750件で受け入れは624件でした。

二次救急指定病院であり、救急患者様の対応や緊急入院に左右されますが、可能な限り、皆様からの相談に乗れるよう努力して参りますので、お気軽にお問い合わせください。



患者サポートセンター長
早川 秀志



患者サポートセンター副センター長
中村 裕美

患者サポートセンターメンバー紹介

● 地域連携室

患者サポートセンターで看護師長として2年目を迎えました。入退院支援による在院日数の減少を目指しつつ、社会的支援の必要な患者さんをどの様にサポートして行けるか多職種と奮闘しています。地域の機関・支援者と顔の見える関係を大切に患者さんを『地域での生活者』として捉え、病院だけでは完結できない支援を共にしていきたいと考えております。また、他の病院、診療所・クリニックの先生方と協力し、甲府共立病院の二次救急・地域包括ケア病棟を利用したスムーズな医療連携を心がけたいと思えます。ご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

患者サポートセンター 看護師長 鈴木 恭子



上段左から 田中、三枝、市村
下段左から 鈴木、安原

● 医療福祉相談室

相談室室長となり3年目を迎えることができました。日頃お世話になっている皆様のおかげだと感じており、感謝申し上げます。社会情勢を背景に、独居高齢の方、身寄りのない方、経済的な不安がある方、日々様々な方の相談に対応しています。課題が複雑化していますが、社会福祉士同士や、多職種と協働することで、病院理念である“無差別・平等の医療・介護実践”ができるよう奮闘しています。忙しく慌ただしい職場ですが、社会福祉士としてやりがいも感じています。スタッフ一同、切磋琢磨しより良い実践ができるよう精進していきます。引き続きご指導・ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

患者サポートセンター 医療福祉相談室 室長 梅景 沙織里



左から梅景、相良、伊藤、長谷川、川俣、石井

● 心理相談室

入院中の患者さん、外来の患者さん、ご家族の心理的ケアを担当する臨床心理士・公認心理師（常勤2名、非常勤2名）を配置しています。一番関わりや依頼が多いのは入院中の患者さんの認知機能評価を行ったり、認知症や精神科疾患があっても安心して身体的治療が行えるための、メモリーチーム（認知症ケアチーム）や精神科リエゾンチームの窓口機能を担っていることです。主治医、精神科医、病棟スタッフ、専門ケアチーム職員とともに取り組んでます。地域で支援をしている患者さんが安心して当院で治療ができるようにサポートしていきます。

患者サポートセンター 心理相談室 齊藤 徳仁



左から 建島、齊藤、関根